

11月16日（土）、第3回景観まちづくりワークショップが行われました。今回は、第2回のワークショップで頂いた「まち並みづくり」と「にぎわいづくり」の2つのテーマに沿った具体的な取組みに関する意見を踏まえ、具体的なプロジェクトを選定し、プロジェクトの内容に沿ったアクションプラン（誰が、どこで、何を、いつやるのか）について考えました。

「まち並みづくり A」グループは、**新町通りと裏道通りを考えるプロジェクト**と題し、新町通りと路地を地域や行政が主体となり歴史的な雰囲気が感じられる様にまち並みを整える取組みを考え、「まち並みづくり B」グループは、**たくさんの人がつどい・出会う本町通り界わいプロジェクト**と題し、空き地や空き店舗等を活用した休憩所の設置等の取組みを考えました。

「にぎわいづくり A」グループは、**旧北谷横丁プロジェクト**と題し、旧北谷横丁の空き家等を地域で調査し、団体や事業者がふらい横丁を設置及び運営を行う具体的な取組みを考え、「にぎわいづくり B」グループは、**地域資源をつなぐネットワークプロジェクト**と題し、にぎわいづくりに関する具体的なテーマや取組み考えました。

ワークショップの最後には、各グループで出たアクションプランの内容について発表を行い、情報共有を行いました。



### 〈各グループのアクションプランの内容の主な概要〉

#### まち並みづくり A

##### 〈新町通りと裏道通りを考えるプロジェクト〉

- ・まち並みに溶け込めるデザイン性のある案内表示や水路であった案内表示を設置する。
- ・路地の舗装を石畳にする。
- ・空き家等を休憩場所や商店として活用する。
- ・ハード的な整備は行政が主体となって取組む。
- ・地域が主体となり、路地沿いの花と緑を増やし、手入れも行っていく。

#### まち並みづくり B

##### 〈たくさんの人がつどい・出会う本町通り界わいプロジェクト〉

- 【空き地や空き店舗の活用】
- ・休憩所として活用する。
- ・お年寄りが集えるコミュニティスペースとして活用する。
- ・発表などの活動を行う。
- ・駐車場として活用する。
- ・空き地や沿道に蓮を植える。

#### にぎわいづくり A

##### 〈旧北谷横丁プロジェクト〉

- ・空き家等を活用し、高齢者も利用し易く、長居出来る空間をつくる。
- ・地域が主体となり、利用できる空き家等を1軒1軒回り、借りられそうか確認を行う。
- ・生鮮食料品を販売する商店は始めにくい為、ブランド食材の販売を行う。
- ・団体が主体となり、ふらい横丁をつくり、様々なふらい屋が出店するアンテナショップを運営する。

#### にぎわいづくり B

##### 〈地域資源をつなぐネットワークプロジェクト〉

- 【テーマに沿ったルートづくり】
- ・各時代をテーマにしたルートや拠点をつくる。
- ・文学や食を視点としたルートをつくる。
- ・市内の寺社仏閣や碑をつないだルートをつくる。
- ・童・銅人形を活用した、ストーリー性のあるルートをつくる。
- ・忍川で秩父鉄道の駅間をつないだ、散策できるルートをつくる。
- ・空き店舗や空き地を休憩所や物産館として活用する。